

公表日

令和4年8月1日

随意契約結果及び契約の内容

業務の名称	令和4年度八代海流域別下水道整備総合計画検討業務
業務概要	別紙のとおり
契約担当官等の氏名並びにその所属する部局の名称及び所在地	支出負担行為担当官 九州地方整備局長 藤巻 浩之 福岡市博多区博多駅東2-10-7
契約年月日	令和 4年 8月 1日
契約業者名	(株)建設技術研究所
契約業者の住所	福岡県福岡市中央区大名2-4-12
契約金額	24,970,000円(税込み)
予定価格	24,970,000円(税込み)
随意契約によることとした理由	別紙のとおり
業務場所	九州地方整備局
業種区分	土木関係建設コンサルタント業務
履行期間(自)	令和 4年 8月 2日
履行期間(至)	令和 5年 3月15日
備考	

公表対象随意契約が単価契約である場合には、契約金額欄に契約単価を記載するとともに、備考欄に単価契約である旨及び契約単価に予定調達数量を乗じた額を記載する。

契約理由書

1. 業務件名 令和4年度八代海流域別下水道整備総合計画検討業務

2. 履行場所 国土交通省 九州地方整備局管内

3. 契約の相手方 住 所：福岡市中央区大名2-4-12 CTI 福岡ビル
会社名：株式会社建設技術研究所 九州支社
電 話：092-714-2211

4. 契約適用法令：会計法第29条の3第4項及び
予算決算及び会計令第102条の4第三号

5. 当該業務の目的・内容及び契約に付する理由

1) 当該業務の目的

本業務は、「八代海水域に係る下水道整備総合計画に関する基本方針」の見直しに向け、将来基礎情報の収集整理、将来汚濁負荷量の定量化、現況汚濁解析モデルの構築、単純将来汚濁解析の検討等を行うものである。

2) 業務の内容

計画準備 1式、現況汚濁負荷量の精度向上 1式、将来基礎情報の収集整理 1式、将来汚濁負荷量の定量化 1式、現況汚濁解析モデルの構築 1式、単純将来汚濁解析の検討 1式、会議資料作成 1式、報告書作成 1式、打合せ協議 1式

3) 契約に付する理由

本業務の契約方式は、技術提案の公募を行い、提案のあった内容を総合的に評価し、契約相手方を特定するプロポーザル方式である。

参加可能業者が最低20者あることを確認の上、技術提案書の提出を公募したところ、申請期間内に電子入札システムを通じ業務説明書を17者が入手（ダウンロード）し、1者から参加表明書及び技術提案書が提出された。

建設コンサルタント業務等請負業者選定事務処理要領及びプロポーザル方式による建設コンサルタント等の特定手続きにより技術提案書を審査した結果、契約の相手方は、本業務を遂行するために必要な配置予定技術者の資格及び実績等、配置予定技術者の成績、実施方針及び特定テーマに係る技術力を備えていると判断された。

特に「実施方針、実施フロー、工程表、その他」の「業務理解度」における目的、条件、内容が的確に記載されていること、「実施手順」における実施フローの工夫、工程計画の工夫が記載されていること、「その他」における重要事項の指摘が記載されていること、及び特定テーマの「八代海流域別下水道整備総合計画の汚濁解析モデルを構築するにあたっての留意点について」に対する技術提案では、地形、環境、地域特性などの与条件との整合性が高く、また着眼点、問題点、解決方法等が理論的に整理され、提案内容に説得力があり、総合的に優れた提案が行われていたものである。

よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第三号により、上記業者と契約を締結するものである。

(契約理由書作成者)
企画部 企画課長